



監査報告書

令和5年5月12日

社会福祉法人太田福祉記念会
理事長 太田 宏 様

社会福祉法人太田福祉記念会

監事 柳 昭 莞 爾

監事 安 田 洋 子

令和5年5月12日、玉川ホームにおいて、令和4年度理事職務執行に関する監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受けました。必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに当該会計年度の事業報告及び会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度の計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 必要書類は、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況等全ての重要な点を適正に表示しているものと認めます。
- ② 財務運営について、玉川・あたま両ホーム、グリーンライフ小磯などで新型コロナ感染クラスターの発生により稼働率が下り、収入額が減少するなど、大きな影響があった。こうしたことから法人事務局は、各種補助金を積極的に導入するなど、減収額のカバーに努めたことは評価できるものです。

(2) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ コロナ感染予防のため、BCP発動訓練やゾーニング訓練を実施したほか、行動指針を改定するなど感染症予防に努めたことを認めます。また、新型コロナ感染症クラスターに対し、職員同士が力を合わせ、専門職としての使命感と熱意をもって対応しました。
- ④ 質の高い介護サービスを提供するため、インカムを導入し業務負担の軽減等に取り組むなど、法人理念の実現に向け適正に運営が行われているものと認めます。
- ⑤ 面会を中止していることで、外からの目が届きにくくなり、職員主導の介護となってしまう傾向があるので、風通しの良い介護を提供するよう心掛けることを望みます。